



ビジネス・ガイド

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

2020年4月8日更新、非公式日本語訳（2020年6月9日）



危機の概要

「パンデミックと闘っている国々は、当然、それぞれの地域で暮らす人々の命と安全を守ることを優先しています。しかし、この危機の厳しい現実には、最も弱い立場におかれた人々や国々へも直ちに支援を届けなければ、自国の国民を守ることはできない、ということです。世界中の人々の安全が確保されるまで、誰一人安全ではないのです。」

- アントニオ・グテーレス 国連事務総長

確定例数	死者	感染が確認されている国	WHO リスク評価
114 万人	6.3 万人	209	非常に高い

出典：2020年4月6日付の世界保健機関の文書「日報 (World Health Organization Situation Report)」。

2020年3月11日、世界保健機関（WHO）の事務局長は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックを宣言しました。WHOは、ウイルスのさらなる感染拡大を防ぐために、すべての国がウイルスの迅速な検出、診断、予防を行えるよう広く支援を呼びかけています。

世界は、多くの人、コミュニティ、そして経済を巻き込んだ、過去に例のない危機に直面しています。新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、まず第一に健康危機であり、ウイルス感染の拡大を封じ込めるためには果敢な対応が必要です。同時に、この危機は甚大な社会経済的な影響をもたらしており、とりわけ零細および中小企業に壊滅的な打撃を与えています。

WHOは、さらなる感染拡大を封じ込め、世界中でアウトブレイクの被害を食い止めるために、新型コロナウイルス感染症の「戦略的準備・対応計画 (Strategic Preparedness and Response Plan, SPRP)」を作成しました（改訂版は[こちら](#)）。SPRPは、これまでウイルスについて得られた知識を戦略的な行動に換え、国内外のパートナーが現地の状況に即した国レベル、地域レベルの運用計画を策定するための指針を示しています。

国連人道問題調整事務所（OCHA）がまとめた新型コロナウイルス感染症の「グローバル人道支援計画 (COVID-19 Global Humanitarian Response Plan)」の目的は、最も貧しく脆弱な立場に置かれた人々と国々への支援です。WHOのSPRPを補完し、国連諸機関が発表したウイルス対応計画を反映しています。（グローバル人道支援計画の改訂版は[こちら](#)。）

国連事務総長が発表した報告書「共有の責任とグローバルな連帯：COVID-19の社会経済的影響への対応 (Shared Responsibility, Global Solidarity: Responding to the socio-economic impacts of COVID-19)」は、民間セクターに期待される貢献について詳述しています。

国連は、事業者や企業に3つの活動と呼びかけています。

- 健康と安全に関するガイドラインを遵守し、従業員の安全、社会的距離、在宅勤務者の賃金を確保するなど、従業員が被る経済的打撃を和らげる。
- COVID-19連帯対応基金 (COVID-19 Solidarity Response Fund) へ寄付し、各国政府へ財政および技術支援を行う。
- この危機のニーズを満たすことに重点を置き、各々の施設の利用方法と事業計画を見直す。

このガイドは、民間セクターと国連が協力してパンデミックを食い止める活動をまとめたものです。

民間セクターに期待される役割

国内での感染拡大を封じ込め、保健当局やWHOの推奨事項に則って従業員、コミュニティや顧客を守るこそ、事業者の皆さまが新型コロナウイルス感染症対応と復興において果たし得る重要な役割です。感染と予防の意識を高め、出張、在宅勤務、社会的距離、症状の報告、非接触で行う業務などについて政策やガイドラインを導入しましょう。また、現状を踏まえ、取引業者の状況に配慮しつつ、事業継続計画を更新してください。

さらに、以下の3つの取り組みが新型コロナウイルス感染症との闘いへのご支援になります。

- 支援金の寄付
- 優先順位の高い必要物資の無償提供
- アドボカシーの連携

支援金の寄付

私たちはみな、感染拡大を続ける新型コロナウイルス感染症の試練にさらされています。WHOはグローバルな対応を指揮、調整し、各国の予防、検査、そして対応を支援しています。

今、最も重要なことは、すべての国々、特に医療システムが弱い国々がウイルスの拡散と闘う準備を整えることです。その準備や対応を支援しているWHOと諸機関の活動資金を、[COVID-19連帯対応基金 \(COVID-19 Solidarity Respose Fund\)](#) で受け付けています。ご寄付は、SPRPの実施にあてられ、特に医療制度が弱く、世界市場へのアクセスが不十分でリソースが少ない国々における新型コロナウイルス感染症への対応に充てられます。具体的な活動例は以下のとおりです。

- ウイルスの感染経路の追跡および分析
- 患者への医療サービス
- 医療用マスク、手袋や防護具などの必需品を購入し、最前線で対応にあたっている方々に届ける
- ワクチン、治験、および治療法の研究開発の後押し

企業や財団によるご寄付については、COVID19Fund@unfoundation.orgへご連絡ください。

国連事務総長は、[国連の新型コロナウイルス感染症対応および復興のマルチパートナー信託基金 \(COVID-19 Response and Recovery Multi-Partner Trust Fund, COVID-19 MPTF\)](#) を立ち上げました。これは、低中所得国が、新型コロナウイルスのパンデミックによって引き起こされた健康と開発危機を克服するための国連機関間の資金メカニズムです。この基金は、SPRPおよび新型コロナウイルス感染症に関するグローバル人道支援計画を補完し、持続可能な開発目標に向けた進展に役立てられます。

国連のマルチパートナー信託基金は、経済的困難と社会的混乱に対して最も脆弱な人々を3つの指針に沿って支援します。

- 健康危機に対応する
- 社会的影響、および経済的対応と復興に焦点を当てる
- 各国のより良い復興を支援する

この基金は、各国それぞれの状況を踏まえ、人道、復興そして開発支援全体に綿密な相互連携と相乗効果をもたらします。詳細は、オルガ・アレシナ、シニア・ポートフォリオ・マネジャー (olga.aleshina@undp.org) にお問い合わせください。

「新型コロナウイルスの影響を受ける人々や企業を支援し、経済のさらなる混乱を抑制し、迅速な回復につながる事業継続を促進するためには、民間セクターとの連携を踏まえた国際的なコロナ対応が不可欠です。国連グローバル・コンパクトの10原則は、この不確かな時代に意思決定者一人一人にアイデアとインスピレーションをもたらします。」

- リーズ・キング 最高経営責任者兼事務局長、国連グローバル・コンパクト

物資の無償提供

新型コロナウイルス感染症用物品パッケージ (COVID-19 Disease Commodity Packages, DCPs)

物資の無償提供のご用意のある企業は、WHOのCOVID-19感染症用物品パッケージ (DCPs) へのご支援をご検討ください。DCPは一連の感染症固有のデータ・シートで、疾患ごとに必要とされる物資とそれらの仕様が記載されています。

DCPsは、3つの標準的な指針に基づいて作成されています。サーベイランス、感染予防と制御、そして症例管理です。COVID-19 DCPには、サンプルの採取と診断、トリアージやスクリーニング (個人防護具)、補助療法を含む様々な活動のための物資が含まれています。

これらの活動にはそれぞれ特定の物資が必要です。物資は、外部の専門家と相談のもとWHOの医療専門家が決定した仕様とともに記載されています。詳細については、connectingbusiness@un.org にお問い合わせください。

その他の物資やサービス

その他の物資やサービス、特に医療機器を寄付する際は、connectingbusiness@un.org にオファーをお寄せください。ご寄付の内容、納期、送料やその他の費用の負担について明確に書いていただくようお願いします。その情報を参考に、最も適切な受領組織をビジネス連携枠組み (Connecting Business initiative, CBI) の担当者から折り返しご案内します。新型コロナウイルスの影響を受ける地域の従業員、取引業者や顧客を抱えている企業、または既存のパートナーシップのある企業は、彼らに直接連絡し、支援すると良いでしょう。寄付される全ての物品はWHOの基準を満たし、ニーズの優先リストに準拠する必要があります。

国連と連携し、COVID-19グローバル人道支援計画 (改訂版) を支援するには

貴社の業種、地域、関心に応じた特定の国連機関との連携をご希望される場合、以下の各国連機関の紹介やホームページへのリンクをご活用ください。

- **国連食糧農業機関 (FAO)** は、(1) 農村部の収入確保を支援し、脆弱な世帯への既存の生計援助を維持することにより、食料へのアクセスを安定化させ、(2) 重要な食物サプライチェーンを維持し、(3) 食物サプライチェーンに沿った人々が感染拡大を助長することのないよう対策を講じます。(FAO駐日連絡事務所のホームページは[こちら](#)。)
- **国際移住機関 (IOM)** は、このパンデミックに人の移動という観点から取り組み、最も

「新型コロナウイルスは私たちから多くを奪っています。しかしまた、特別な何かをもたらしています。人類が一致団結する機会、共に働き、共に成長するチャンスです。」

- テドロス・アダノム・ゲブレイェソス 事務局長、世界保健機関

弱い立場にある人々へ支援を届けます。パンデミックに対して特に脆弱な難民、国内避難民、移民、ホストコミュニティを保護、支援、擁護し、支援や情報にアクセスできるよう対応します。IOMのCOVID-19関連のウェブサイトは、IOMの対応計画、資金調達、主要なリソース、および隔週の状況レポートをまとめています。(IOM駐日事務所のホームページは[こちら](#)。)

- **国連開発計画 (UNDP)** は、各国が必要としている医療物資の調達、デジタル・テクノロジーの迅速な活用、医療従事者への支払いの保証など、保健システムの強化を支援します。また、COVID-19の社会経済的影響を評価し、特に脆弱な社会や疎外された人々への長期的な影響を最小限に抑え、緊急の回復措置を実行できるように各国を支援します。これには、ミクロ規模や中小規模の企業への影響評価および事業継続のためのデジタル・テクノロジーの活用が含まれます。UNDPは、国、地域、世界の金融機関や民間セクターと協力し、財務省、金融規制当局、および各省庁とともに、政府、企業、そしてコミュニティが準備、対応、復興する際に最も重要な目的に資金を投入できるよう支援します。(UNDP駐日代表事務所のCOVID-19特設ホームページは[こちら](#)。)
- **国連人道基金 (UNFPA)** は、安全な出産、メンタルヘルスと心理社会的サポート、家族計画、ジェンダーに基づく暴力に関するサポートを確保するために、性と生殖に関する健康サービスへのアクセスを提供できるよう各国の保健システムを支援します。さらに、一次予防と偏見の軽減、リスク削減メッセージの強化や検疫における生殖年齢の女性のニーズへの対応のためにリスクコミュニケーションを行い、地域社会の関与を促します。詳細については、[こんなときも安全な出産を-COVID-19グローバル対応アピール](#)をご参照ください。(UNFPA東京事務所のホームページは[こちら](#)。)
- **国連人間居住計画 (UN-Habitat)** は、都市部の居住地、特に非公式居住地とスラム街で最も脆弱な人々のためのパンデミックへの準備と対応を支援します。(UN-Habitat福岡本部のホームページは[こちら](#)。)
- **国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR)** は、政府が人道的基準を満たすよう支援し、保護を求めるすべての人々のニーズが確実に考慮されるよう活動しています。さらに、衛生慣行において最も感染拡大のリスクにさらされている難民キャンプや居住区、ホストコミュニティを対象に情報伝達を支援し、水、衛生などの施設、衛生用品、医療物資の緊急調達を増やし、入院・外来サービス、集中治療能力、埋葬施設を強化します。詳しくは、privatesectorpartnership@unhcr.org にご連絡ください。(UNHCR駐日事務所のCOVID-19特設ホームページは[こちら](#)。)
- **国連児童基金 (ユニセフ)** は、リスクコミュニケーションとコミュニティ参画活動を強化し、女性、子供、そしてその家族が感染防止策を理解し、必要な支援を求めつつ、コミュニティ、教育、保健施設での感染予防や制御の改善に貢献できるよう支援します。また、子供と女性が本質的な医療、教育、児童保護、ジェンダーに基づく暴力に関する支援を継続的にアクセスできるよう活動します。また、ユニセフはビジネスのためのガイドランスを作成しています。「柔軟な就業形態およびその他の適切な職場慣行に関する雇用者向けガイドランス (COVID-19)」は既に利用可能です。「ビジネスが子供と家族へのCovid-19の影響を減らすのにどのように役立つか」に関する実用的なガイドが、ユニセフのウェブサイトでもまもなく発表されます。(UNICEF東京事務所のホームページは[こちら](#)。)

「パンデミックへの対応で最も信頼されているのは保健当局ですが、「雇用者」は、健康保険、教育、製薬会社、政府、NGOやメディアよりも重要な存在です。」

- エデルマン・トラスト・バロメーター、2019年3月

- **国連世界食糧計画（WFP）**の長年の経験と緊急対応、ロジスティクスとサプライチェーン、緊急通信、栄養およびその他の主要分野における幅広い専門知識が、この前例のない危機の解決に役立っています。（WFP日本事務所のCOVID-19特設ホームページは[こちら](#)。）
- 人道支援に特化した**国別プール基金（country-based pooled funds, CBPFs）**へのご寄付は、現地および国際NGO、赤十字社・赤新月社、国連機関に提供され、救援活動に活用されます。（OCHA神戸事務所のホームページは[こちら](#)。）

アドボカシーの連携

ビジネスリーダーは、影響力のある立場を協働のアドボカシーに活用し、政府や国連と協力して革新的な解決策を提案すべきです。主なメッセージは次のとおりです。

- 新型コロナウイルス感染症と闘うために、企業は単独で行動するよりも、力をあわせ、協働のアドボカシーを通じて、はるかに多くのことを達成することができます。
- 例えば、ビジネスリーダーは、政府に自由貿易を維持し、人道的回廊を促進するよう働きかけ、必要物資と人道要員のための空輸、陸送、海運を確保できます。
- 企業は、国連ビジネス連携枠組み、国連グローバル・コンパクト・ネットワーク、地元の商工会議所など、国ベースのネットワークを通じて協働活動に参加できます。
- 地元での協働アドボカシーと活動にご関心のある企業は、当該国での連絡先について、connectingbusiness@un.orgにご連絡ください。

世界のクリエイターたちへの呼びかけ

国連は、世界のクリエイターたちに**オープン・ブリーフ**を通じて、パンデミックを収束へ導くべく、効果的、アクセス可能そして共有可能な方法で公衆衛生のメッセージを広める支援を呼びかけました。企業は、専属のクリエイターを活用し、注意を喚起する作品を創造、各々のプラットフォームで発信されてはいかがでしょうか。各ブランドは、企業広報に公衆衛生のメッセージを取り込むこと、広告スペースの寄付、従業員との情報共有をご検討ください。

商用取引

商用取引については、国連グローバルマーケットプレイス（[UN Global Marketplace](#)）をご参照ください。

重要事項

- WHOは、パンデミックとの闘いを支援するために、個人保護具の供給を確保し、これまで以上に民間セクターと連携しています。全世界規模で個人保護具が深刻に不足する中、WHOは感染が限定的な国や地域での個人保護具の備蓄を思いとどまらせ、公正かつ合理的な使用を実現すべく、すべての国と企業にWHOとの協力を呼びかけています。
- 支援は、人道、公正、中立、および独立という人道主義の原則に基づくべきです。企業は、先住民を含む最も脆弱な人々に特別な注意を払ってください。そして、女性のニーズに対応し、女性のリーダーシップをサポートすることで、パンデミックとの世界的な闘いに大きく寄与することができます。
- 企業の人道支援への関与では、利害関係者を巻き込むことが大切です。適切でタイムリーな援助と保護を、それらを最も必要としている人々に確実に届けるためには、コミュニティを中心に据えた人道的行動を推進しなければなりません。地域に根差した組織、ソーシャル・ネットワークや市民社会と協力して活動することが重要です。
- 国連の活動への企業貢献は、[国連と企業部門間の協力に関するガイドライン](#)に準拠するようお願いいたします。

皆さまへのサポート

ご質問がある方は、[カレン・スミス](#)、プログラム・コーディネーター、ビジネス連携枠組み (connectingbusiness@un.org) にお問い合わせください。

最新情報

地図、日報、研究、イベントやガイダンスについての最新情報は以下をご参照ください。

[ビジネス連携枠組み \(CBi\)](#)

最新のビジネス・ガイドおよびその他の民間セクター向けの資料とガイダンス

[国際商業会議所](#) (国際商業会議所日本委員会のページは[こちら](#))

[国際労働機関 \(ILO\)](#)

仕事に関する実用的なアドバイス (ILO駐日事務所のCOVID-19関連ページは[こちら](#))

[国連グローバル・コンパクト](#)

支援のお願いとCOVID-19対応イニシアチブ (グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワークのページは[こちら](#))

[世界経済フォーラム](#)

COVIDアクション・プラットホーム (日本語のページは[こちら](#))

[世界保健機関 \(WHO\)](#)

世界各国の感染情報、技術的ガイダンス、調査や報告書など (日本語のCOVID-19特設ページは[こちら](#))

この冊子は、[ビジネス連携枠組み](#)と[国連グローバル・コンパクト](#)の協力で作成されました。